

オレンジハート

社協だより



ねらえ！金メダル

小高区で

お茶会とおしゃべりの祭典

「お茶べりんピック」を開催

共同募金配分金事業

小高区の東部地区の方を対象に、「お茶べりんピック」を開催し、地元の民生委員を含む26人の方が参加しました。

組織活動支援事業として、共同募金配分金を受け、「お茶会」と「おしゃべり」を存分に楽しんでいただくよう企画されました。

前半は、じゃんけん列車でGO！で紅白のチームに分かれ、全員参加のウルトラクイズを行い、ボールまわしリレーでは、「はいっ！はいっ」と大きな声を掛けあいながらの大接戦でした。他にも玉入れやオリンピックにちなんで、5本の輪を投げる輪投げなど大盛り上がりで楽しみました。

競技終了後には、民生委員を中心に参加者自身でサロン会場を準備し、ゆっくりとおしゃべりをしながら過ごしました。

参加者からは、「十歳も若返った」、「参加するまで不安だったけど、また、ぜひ参加したい」との声が聞かれ、最後は全員で万歳三唱を行いました。

(11/9 小高保健福祉センター)



(12月15日号)

新シリーズ
第7巻
おしごと見させて
サポートセンター希望編



今回紹介するのは「サポートセンター希望」に勤務する松下恵美技師です。「サポートセンター希望」は、平成23年11月、福島県の被災者支援事業として、仮設住宅や借上げ住宅で暮らす高齢者・障がい者・子ども等が安心して日常生活を送れるよう支援することを目的として設置されました。総合相談・生活支援サービス提供、地域交流、心の相談窓口としての役割を果たしています。震災から6年半が経過し、被災者の生活状況が変化する中、現在は主に高齢者の介護予防デイサービス事業を週に5日行っています。サポートセンター業務の中で、日々被災者の心に寄り添う松下さんの一日に密着スタート!



(ミーティング)

8時40分 送迎

原町区内の災害公営住宅や借上げ住宅まで送迎です。10人乗りのワゴン車を華麗に乗りこなす松下さん、細い住宅街の路地も難なく抜けていきます。利用者乗車後はシートベルトを締めたことを確認し、「車動きます!」お休みの方がいる日は、迎えに行くコースや順番が変わるので、頭の中で地図を描くのが難しいこともあるそうです。



(送迎)

9時40分 利用者到着

サポートセンターに到着し、まずは手洗い・うがいをします。「今日は何日ですか?」会話を

通して脳を働かせ、「乾燥しているので、水分をたくさん取って下さいね」と注意喚起を促します。体温測定をし、看護師による血圧、脈拍測定が行われます。

10時 自由時間

みんなでテーブルを囲み、自由時間の始まりです。お茶を飲みながら会話を楽しむ方、「計算ドリル」や「まちがいがし」で脳を活性化させる方、お風呂に入る方等、それぞれ自由時間を楽しんでいます。



(自由時間)

12時 昼食・休憩

利用者の昼食が終わると、スタッフは交代で食事をとりまします。ホットと息、午後のレクリエーションに備えます。

13時40分 レクリエーション

レクリエーションは「スカットボール」。スタートラインからボールをスティックで打ち、得点穴にボールを入れる競技です。穴のカーブが特殊で入りそうで入らない!。強く打ちすぎで自分の所までボールが戻ってきた!色々なハプニングがあり、

終始笑いに包まれていました。得点の計算もみんなです。「3+5は?」と松下さんが問いかけると、「8!」みなさんいきいきしていました。



(スカットボール)

14時30分 送迎

次回の利用を確認し、帰りの送迎になります。利用者を送り届ける度に車を降り、「次回も元気にいらしてくださいね」「来週も待ってますよ」「寒いので風邪ひかないように」と手を振り挨拶を交わします。全員無事に送り届け、事務所に戻ります。

16時 実態調査

休む間もなく実態調査へ出かけます。実態調査では、新規利用者の自宅へ出向き、サービスの説明をします。初回利用前に顔を合わせることで、利用者の不安を少し減らします。

実態調査は、初対面の場なので、松下さんは毎回ドキドキワクワクするそうです。初回利用の日



(実態調査)

17時30分 帰宅
取材班が密着したことで、普段よりもお疲れの様子の子の松下さん。お疲れさまでした。

インタビュー

「社協に入職したきっかけは以前、祖母が社協の訪問入浴を利用していました。お風呂に入った後、毎回顔をしてくれるので、職員の方は介護技術はもろろん、声かけや気遣いなど素晴らしい、良い人ばかりでしたね。元々、おじいちゃんおばあちゃんとお話をすることは好きなので、福祉の仕事に就きたいと思っていました。」

「心に残るエピソードは送迎に行ったとき、「あんな顔見ないと一日が始まらないね!」「いい笑顔だね」と言われた時は本当に嬉しかったです。」

「介護予防デイサービスは介護保険制度による要介護認定において対象となる高齢者に対し、定期的に集い交流できる場を設けることで、引きこもり防止や介護予防、生活・健康に関する健康チェック、生活・健康相談、入浴・会食・健康づくり体操各種ゲーム等を行う。社協では、仮設・借上げ・災害公営住宅・再建の方を対象とした「いきいきデイサービス」、鹿島区の在宅高齢者を対象とした「ニコニコ元気塾」を行っている。

(取材)総務課 青田・柴山

なつかしなあ〜♪ うまいなや〜❤

小高区で「おとな食堂」を開催

11月10日、小高保健福祉センターで、小高区帰還者の交流と食事の重要性を学ぶため、「おとな食堂」を開催しました。

参加者は、栄養士の用意したレシピを見ながら、楽しく会話を交えて、昼食を作りました。

今回の献立は、カレーライス、サラダ、フルーツポンチの三品です。普段作り慣れた料理でも、懐かしい顔ぶれとの調理は格別なようで、参加者からは「自分たちで作った料理はおいしい」「皆



かくし味に「愛情」を❤

さんと一緒にの食事は楽しい」との感想が聞かれました。

備えあれば 憂いなし

〜日赤にこころ健康教室〜

11月16日、小高保健福祉センターで、小高区在住の方を対象に赤十字にこころ健康教室を開催しました。

この事業は、東日本大震災復興支援事業で、日本赤十字社県支部が主催、南相馬市小高赤十字奉仕団、南相馬市社協が共催で行われています。

参加者は、赤十字指導員から心肺蘇生法や緊急時のホットタオルの作り方を学び、フラワー

アレンジメント、ストレッチ体操など盛りだくさんな内容で楽しいひと時を過ごして頂きました。



AEDの使い方を学びました

イザ！カエルキャラバン

11月5日、原町生涯学習センターで「イザ！カエルキャラバン」を開催しました。おもちゃの交換プログラムである「かえっこバザール」に、防災を学べるプログラムを組み合わせた事業です。

当日は300人以上の親子が、「毛布で担架タイムトライアル」や「自宅避難グッズなあに？クイズ」などのプログラムに参加しました。

親子防災・減災教室

水消火器でのあてゲームは、「火事だ！」と大きな声を出してから、ボランディアの方から正しい消火器の使い方学びました。

その後、防災プログラムに参加してもらえ「カエルポイント」で、好きなおもちゃと交換し、楽しみながら参加する防災訓練を体験しました。



対決！バケツリレー

水消火器でのあてゲーム



子どもニコニコ元気塾

歳末たすけあい募金配分事業

たくさんのお友達と、楽しいひと時を過ごしましょう!!



★プログラム

日時	会場	内容
平成29年 12月23日(土・祝) 13:30~15:00	原町教会及び 原町聖愛こども園 (原町区二見町1-80-1)	「クリスマス会」 教会でのクリスマス会を体験しましょう!
平成30年 1月13日(土) 11:30~15:00	37cafe@park (原町区北原字境堀244-1) ※VIAフレスコ内	「餅つき」 みんなでワイワイ楽しくお餅つき!正月遊び工作など
平成30年 1月20日(土) 13:30~15:00	けやき ニイサービスセンター (原町区小川町425) ※特別養護老人ホーム長寿荘 隣接	「チョコレートづくり」 バレンタインデーを控え、みんなで楽しくチョコレート作りに挑戦! 節分にちなんだプレゼントもあるかも...

★対象 18歳未満(小学4年生以下は保護者同伴)
★参加費 各回、一人100円(当日納入)
★問い合わせ 各開催日の1週間前まで
申込先 南相馬市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL24-3415

感謝

第71回福島県社会福祉大会

11月10日、白河文化交流館コ
ミネスにおいて、第71回福島県
社会福祉大会が開催されました。
辻井いつ子氏（ピアニスト辻井
伸行氏の母）の「明るく、楽しく、
そしてあきらめない生き方」可
能性を信じて」と題した記念
講演がありました。
また、大会では各種表彰があ
りました。南相馬市の受賞者は
次の通りです。

【社会福祉に寄与し
県知事感謝状受賞者】

- ・管野 ゆかり 様
- ・佐々木 裕 行 様

【民生委員児童委員功労者として
大会会長表彰者】

- ・高野 省一 様（鹿島区小島田）
- ・鈴木 信祐 様（原町区牛来）

【赤い羽根
共同募金運動
スローガン
入賞表彰者】

- ・福島 暁 様
- （鹿島小学校6年生）
- ・今野 晴斗 様
- （鹿島中学校2年生）



知っていますか？

地域包括支援センター

南相馬市から委託された相談窓口です。

介護に関する相談や心配ごと、健康や福祉、医療や生活に関する事など、ご相談ください。

相談は無料です。
プライバシーは守ります。

ご相談方法

- ① お電話で
- ② 直接おこしいたいて
- ③ ご自宅に訪問させていただいて

◎担当地域の地域包括支援センターへご連絡下さい。

こんな相談ごときありませんか？

介護保険について聞きたい！

- Q.介護保険ってなに？
- Q.介護予防サービスってなに？
- Q.どんな手続きがあるの？
- Q.どんなサービスがあるの？
- Q.料金はいくらなの？

元気に暮らしたい！

- ・自立した生活をおくりたい
- ・認知症になりたくない
- ・寝たきりになりたくない
- ・介護予防の教室に参加したい
- ・健康でも使えるサービスがあるの？

◎この様な方に、予防プランを作成致します。

住み慣れた地域での自立した生活を支援します

原町西地域包括支援センター

原町区小川町322-1 TEL 25-3329
(原町区社会福祉協議会内)

担当地区

北町・小川町・本町・国見町・国見団地
南町・本陣前・橋本町・太田地区・石神地区

原町東地域包括支援センター

原町区高見町二丁目70 TEL 24-3390
(介護老人福祉施設福寿園内)

担当地区

栄町・旭町・青葉町・錦町・桜井町・日の出町
高見町・二見町・上町・西町・三島町・大町・東町
仲町・上渋佐・下渋佐・大鷲地区・高平地区

小高地域包括支援センター

小高区小高字金谷前84 TEL 44-1700
(小高保健福祉センター内)

担当地区

小高区の全域

鹿島地域包括支援センター

鹿島区西町二丁目116 TEL 46-4600
(鹿島区社会福祉協議会
ひまわりデイサービスセンター内)

担当地区

鹿島区の全域

『ミニシアターあいらひびら』を開催しました。

12月1日に小高区在住の70歳以上の高齢者の方を対象に小高保健福祉センターで交流会を開催し、60人の方が参加されました。
『もりあげ隊』による体操では「長生き音頭」で体を動かしたり、ストローでの輪ゴム回しを楽しみました。その後「原町マジック研究会」によるさまざまなマジック披露では、驚きと歓声があがっていました。午後には全員参加の都道府県ビンゴ大会を行い、会場一体となって盛り上がりました。
昼食時には、小高赤十字奉仕団による手作りの豚汁を味わいながら参加者同士の交流をはかりました。運営には小高民生委員児童委員協議会のご協力をいただきました。



こんにちは！生活支援相談室です

「サロン」のお知らせ
民間借り上げ入居者等を対象

日時 平成29年12月27日(水)
平成30年1月10日(水)

午後1時30分～午後3時30分
会場 原町区福祉会館

参加費 100円(初回無料)
問い合わせ・申込先

生活支援相談室(原町事務所)
☎(024)2615107

福島市等に避難されている方を対象 ホットサロン「てとて」

日時 平成29年12月27日(水)
平成30年1月10日(水)

午前9時30分～午前11時30分
会場 福島市保健福祉センター5F大会議室

問い合わせ・申込先
福島市社会福祉協議会
総務課地域福祉係

☎(024)153318881

二本松市等に避難されている方を対象 「こつ茶こつせ」

日時 平成29年12月20日(水)

午後1時30分～午後3時30分
集合：午前11時00分
会場 二本松福祉センター

参加費 500円(昼食代込)
※事前申し込み必要

500円程度のプレゼント持参
JAの食品添加物実験

日時 平成30年1月24日(水)

集合：午後1時30分
会場 二本松福祉センター

参加費 100円(昼食代込)
問い合わせ・申込先

二本松市社会福祉協議会
☎(0243)2318262

郡山市等に避難されている方を対象 「茶話力フエロココ」

日時 平成29年12月20日(水)

午後1時30分～午後3時30分
着物DEKO

日時 平成30年1月17日(水)

午後1時30分～午後3時30分
会場 郡山市総合福祉センター内 集会室

参加費 無料
問い合わせ・申込先

郡山市社会福祉協議会
生活支援相談室
☎(024)93215311

小高区に帰還された方を対象

日時 平成30年1月10日(水)
平成30年1月17日(水)
平成30年1月24日(水)

午前10時～正午
会場 小高保健福祉センター

知ってみよう ボランティア活動中

原町更生保護女性会

更生保護女性会は女性としての立場から、地域の犯罪予防と犯罪者や非行少年の更生保護に協力し、犯罪のない明るく社会の実現に寄与することを目的とするボランティア団体です。
日本更生女連盟会員1300地区で19万人、福島県18地区2969人、相馬5地区で164人、原町地区40人の会員で活動しています。大きな組織の中で活躍している団体です。
原町更生女は更生保護の心を広め、次世代を担う青少年の育成に努め、朝のあいさつ運動を実施しています。毎月20日家庭の日に会員全員参加で活動しています。元気な子どもたちの大きな声と笑顔に、すがすがしい気持ちにさせられます。また、各

小学校に雑巾を届けています。一針一針に心を込めて製作しています。お掃除や雨の時の足拭きに助かっていますと喜びの声も届きました。
7月は社会を明るくする運動期間です。保護司先生方と更生女会員の合同事業です。高校4校、中学校4校に出向き活動しています。生徒達の登校する姿を見て、平和で犯罪のない明るい社会が続くように祈り、更生女会員も仲良く楽しく自分達の活動に自信と誇りを持って、思いやりの心で力を合わせ、活動していきます。

○会長 齋藤 禎子
○会員数 40人
○設立 昭和62年4月2日



小学校に雑巾を贈呈

参加費 100円
問い合わせ・申込先
生活支援相談室(小高事務所)
☎(0244)3210156
※送迎は今まで通り、東部第2、中部第3、西部第4水曜日です。



今年度の視察研修

「まじころ」ひろば

《平成29年11月1日〜平成29年11月30日》

○小高区

【遺志金】 (行政区)

・松倉 榮進様 (神山)

・故松倉 紀美子様 (遺志として)

・長谷川 和子様 (二区)

・故長谷川 徳衛様 (遺志として)

・制野 耕一様 (川房)

・故制野 耕造様 (遺志として)

・玉川 敬様 (小谷)

・故玉川 コト様 (遺志として)

・中山 孝夫様 (大井)

・故中山 茂様 (遺志として)

・長谷川 健一様 (小屋木)

・故長谷川 クイ子様 (遺志として)

・穴戸 郊仁様 (一区)

・故穴戸 祥二様 (遺志として)

【一般寄付】

・松倉 榮進様 (神山)

紙オムツを社会福祉のために

・匿名 名

社会福祉のために

・匿名 名

社会福祉のために

・匿名 名

社会福祉のために

・匿名 名

社会福祉のために

・匿名 名

社会福祉のために

・匿名 名

社会福祉のために

・匿名 名

社会福祉のために

・佐藤 元彦様 (寺内)

・故佐藤 シゲ様 (遺志として)

【一般寄付】

・田村 義嗣様 (寺内)

・タオルを社会福祉のために

・「平和と文化のまち四街道をめざす」

・アオギリの会 様 (千葉県)

・大根を社会福祉のために

・匿名 名

・四点杖を社会福祉のために

・あけぼの愛歌研究会 (寺内)

・社会福祉のために

・匿名 名

・尿とりパッド等を社会福祉のために

・黒田 まき子様 (岡田)

・タオル等を社会福祉のために

【遺志金】 (行政区)

・高木 行男様 (上太田)

・故高木 豊様 (遺志として)

・三瓶 直人様 (本町一)

・故宮澤 伊勢美様 (遺志として)

・原田 実様 (信田沢)

・故原田 愛子様 (遺志として)

・水野 整一様 (本陣前二)

・故水野 昭様 (遺志として)

・水野 信子様 (三島町一)

・故水野 昭春様 (遺志として)

・古内 由津子様 (上高平二)

・故古内 匡様 (遺志として)

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・蒔田 利浩様 (上高平二)

・故蒔田 一意様 (遺志として)

・五十嵐 亀一様 (上洪佐)

・故五十嵐 久子様 (遺志として)

・大橋 義則様 (上洪佐)

・故大橋 スミ様 (遺志として)

・木幡 恵梨子様 (上町)

・故徳永 行安様 (遺志として)

・渡部 一敬様 (西町)

・故加藤 仁一様 (遺志として)

・佐藤 健様 (旭町二)

・故佐藤 俊助様 (遺志として)

・紺野 芳江様 (南町一)

・故紺野 友義様 (遺志として)

・木幡 義廣様 (鶴谷)

・故木幡 四郎様 (遺志として)

・花井 純様 (高二)

・故花井 フミ子様 (遺志として)

【一般寄付】

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

無料法律相談会

期日・会場

平成30年1月12日(金)

原町区福祉会館 相談室

午後1時30分〜

午後4時30分まで

予約・問い合わせ先

サポートセンター希望(鹿島区)

☎(0244)2618246

認知症相談会

期日・会場

平成30年1月15日(月)

原町区福祉会館 講座室

午後1時30分〜

午後3時30分まで

問い合わせ先

☎(0244)2314519

荒まで

ひとりごと

〜編集後記〜

仕事をしていると運動をする時間がなかなか取れないものですが、つい先日、バレーボール大会に出場してきました。約1年ぶりに本格的に動きましたが、ウォーミングアップから足をつり、肩を痛めてサーブが入らない!次の日は起き上がれないほどの筋肉痛になり、大変な思いをしました。毎日難しくて、時間があるときに身体を動かすのはとても大切ですね。食欲の秋が過ぎ、クリスマス、お正月:美味しいものをたくさん食べてどんどんぶっくりしていくであろうこのおなかを引っ込めるためにも、積極的に身体を動かそうと思います。筋トレ仲間募集中!

(K)

ありがとうございました

○鹿島区

【遺志金】 (行政区)

・田村 義嗣様 (寺内)

・故田村 昌雄様 (遺志として)

・濱名 邦弘様 (小山田)

・故濱名 トシイ様 (遺志として)

・高野 一隆様 (栞窪)

・故高野 隆喜様 (遺志として)

・佐藤 孝幸様 (台田中)

・故佐藤 孝幸様 (遺志として)

・田中 邦男様 (小山田)

・故田中 昭一様 (遺志として)

○原町区

【遺志金】 (行政区)

・高木 行男様 (上太田)

・故高木 豊様 (遺志として)

・三瓶 直人様 (本町一)

・故宮澤 伊勢美様 (遺志として)

・原田 実様 (信田沢)

・故原田 愛子様 (遺志として)

・水野 整一様 (本陣前二)

・故水野 昭様 (遺志として)

・水野 信子様 (三島町一)

・故水野 昭春様 (遺志として)

・古内 由津子様 (上高平二)

・故古内 匡様 (遺志として)

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

【一般寄付】

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

ボランティアセンター寄付一覧

雑巾を社会福祉のために

・小 林 キミヨ 様 (西町)

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

・匿名 名

【物品】

・小長谷 幸史 様 (新潟県)

・栄養ドリンクをボラセン運営のために

・清水 大輔 様 (千葉県)

・刈払機用替刃をボラセン運営のために

【お寄せいただいた厚情は地域福祉活動に活用させていただきます】